

大学と保護者との連絡会

学生取材レポート 10月3日 土曜日 取材協力：東京都市大学 新聞会

「大学と保護者との連絡会」が、9月12日（土）の地方6都市を皮切りに、北は札幌から南は福岡まで、全国20カ所の会場で開催され、新型コロナウイルス感染症の影響もあるなか、多くの参加者にお越しいただきました。最終日である10月3日（土）に行われた世田谷キャンパス、横浜キャンパス、等々力キャンパスの模様を、都市大新聞会の協力のもと、保護者の方々の感想も交えてご紹介します。



世田谷キャンパス

学修・研究環境向上のためキャンパスリニューアル事業が着々と進行中

穏やかな天候のもと、世田谷キャンパスでは、10時から情報工学部および知識工学部、13時30分から理工学部および工学部、建築都市デザイン学部の連絡会が行われました。2020年度より、工学部が理工学部に、知識工学部が情報工学部に名称変更し、工学部に所属していた建築学科と都市工学科で新たに建築都市デザイン学部を開設しました。また、知識工学部自然科学科は、理工学部自然科学科としてスタートしています。

10時から行われた情報工学部知能情報工学科（2019年4月経営システム工学科より名称変更）の説明会では、創立100周年（2029年）に向け、世田谷キャンパスの約3分の1をリニューアルする事業が進行中で、23年度までに2つの新棟を建設し、学修・研究環境のさらなる充実を図っていくことなどが紹介されました。保護者からの「オンラインになって学生の習熟度が下がったのでは」との質問に、「オンラインにより出席率が上がったためか、全体的にGPA（成績評価値の一つ）は高くなっている」と答える場面もありました。

13時30分より始まった建築都市デザイン学部都市工学科の説明会では、はじめに新型コロナウイルス対策として、第2クォーターまですべてメディア授業（オンライン）とし、パソコンの手配が難しい学生に無償貸与した



情報工学部知能情報工学科では、進むキャンパスリニューアルの現状を紹介

こと、学修環境整備のため全学生一律5万円を支給したこと、第3クォーターからメディアと対面型のハイブリッド型授業としていることなどが説明されました（全学部学科共通の対応）。また、とくに新入生へのサポートとして、学科独自のオンラインによる相談会を行い、教員と学生、学生同士がコミュニケーションを取れる場を設けたといいます。末政直晃主任教授は「就職に強い都市大において、本学科はとくに良好です。また研究力にも定評があり、それが企業からの信頼を確固としています」と話しました。

その後、懇談会、希望者に対する個別面談が行われました。なお、今回世田谷キャンパスでは感染症予防の観点から、学部・学科の全体説明会は行わず、各学科、学年ごとに教室を分けて開催しました。

世田谷キャンパスは私たちが取材しました！



環境経営システム学科2年
川村 颯太君
今回初めて参加しました。比較的スムーズに取材を進められたのは、保護者のみなさまのご協力のおかげです。

社会メディア学科2年
五十嵐 珠紀さん
私も初参加。マスクとフェイスシールドをのけた取材だったので、大きな仕草や表情をするなど対応を工夫しました。

環境創生学科2年
藤田 開君
新聞会会員にとって、多くの人とお話しできるこの機会は、すごく貴重な体験です。快く取材をお引き受けくださったみなさま、ありがとうございます！

参加された保護者の方々の感想



建築学科 1年
大澤 耀生君のお母さん

息子は感染症予防のため通学でせず、大学になじめるか心配でしたが、オンラインのグループワークなどを通して友人ができたみたいで、少し安心しています。



知能情報工学科 1年
美谷島 龍生君のお父さん

子どもが通う大学を一度見ておこうと。就職支援がしっかりしている印象を受けました。きちんとコロナ対策をしたうえで、連絡会を開いてくださり、ありがとうございます。



医工学科 2年
笠 ひかりさんのお母さん

TAPがコロナ禍で延期されたので、来年の就職活動にどんな影響があるのか知りたくて参加しました。インターンシップとの兼ね合いについてお話を聞こうと思います。

ハイブリッド型授業では「1年生の約4割が対面型を選んでいる」ことなどを聞いて良かったです。

都市工学科 1年

先生と個人面談で直接お話しし、就職のこと、卒論のこと、大学院進学のことなど理解が深まりました。

情報通信工学科 3年

入学以来初めてキャンパスに入りました。コロナ禍における大学の対応を知ることができました。

経営システム工学科 3年

取材にご協力いただきありがとうございました。